

ひだまり



今年も良い一年になりますように...

ひだまり Vol.53
医療法人社団みつわ会
山形県鶴岡市茅原町26番23号
〈事務局〉TEL0235-25-8255

- ・老人保健施設のぞみの園
- ・サテライト老健のぞみ
- ・サテライト老健ちわら
- ・訪問リハビリテーションのぞみ
- ・訪問リハビリテーションちわら
- ・グループホームひだまりの家
- ・のぞみの園訪問介護サービス
- ・茅原クリニック
- ・ケアプランセンターひだまり
- ・有料老人ホームサニーハウス茅原
- ・有料老人ホームみつわ荘
- ・有料老人ホーム共栄荘
- ・有料老人ホームあじさいの家
- ・ライフサポートハウス千寿

発行日 平成27年1月5日
発行人 施設長 佐藤久美

毎年恒例ののぞみの園の新年会は、入所部門・通所部門合同での開催となりました。羽黒町の叶宮（かのみや）神社の神主さんをお呼びして、皆様のご多幸と今年一年の安泰を願ってのご祈禱をしていただきました。

続いて餅つきも行われ、会場からの「よいしょ！よいしょ！！」の掛け声に職員代表が餅をつき、そのお餅は「おしるこ」として召し上がっていただきました。皆さんつきたてのお餅は美味しいと、年初めから笑顔が溢れる新年会でした。

ご利用者・ご家族の皆様、今年も一年どうぞよろしくお願いたします。





「長崎がんばらんば大会2014」



業務職員 風間 奈月

今回、選手として選んでいただきうれしく思っています。

自己ベスト更新を目標に競技に挑みましたが自己ベストが更新できてよかったです。

順位は、少し悔しさが残る結果だったので来年に向けて頑張りたいと思います。

「長崎がんばらんば大会2014」が平成26年11月1日から3日間、長崎県を主会場に開催されました。

大会は、全国の障がい者ら約5,500人が参加し、山形県からは陸上、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスクの5競技に22人の選手が出場しました。

今回、この大会に当法人で働く、業務職員の風間奈月さんが陸上の200m・400mの選手として出場しました。仕事をしながら、練習を頑張った成果もあり、結果200mが5位、400mが4位という成績をおさめることができました。

ぜひとも来年はさらに良い結果目指して頑張ってくださいと思います。



第25回 全国介護老人保健施設大会 岩手

平成26年10月15日(水)～10月17日(金)開催



「第25回全国介護老人保健施設大会 岩手」が、「雨ニモマケズ 風ニモマケズ ～震災を乗り越えて めざそう 夢のある老健を～」をテーマに、盛岡市民文化ホール(マリオス)ほか6会場で開催されました。全国から約4,500人の方が参加し、1,200題を超える演題発表が行われる中、当法人からは5人の職員が参加し、口演発表が2題、職員のメンタル面(精神面)の健康管理を目的に年に1回行っているメンタルヘルス調査の結果から、職員の現状とメンタルヘルス対策への今後の方向性の報告をした演題『職員の健康管理への取り組み～安全衛生委員会の活動から～』を小林真里 総看護師長代理が、また、過去採用データや採用に関するアンケート結果から、近年の学生の就職活動の傾向を見出しまとめた演題『有効かつ効率的な職員募集活動の成果～職員確保と離職防止効果について～』を三浦千芳 事務係長が発表しました。発表は、大成功に終わりました。

大会の合間に、陸前高田市の「奇跡の一本松」と当時、当法人からボランティアとして職員派遣を行った病院と女川町にある支援物資の搬入を行った「女川地域医療センター」を訪れました。沿岸沿いの街は、どこも建物が少なく閑散としていましたが、訪問した施設で働く職員は復興が進んでいない風景を背に笑顔で仕事をしており復興への活力が伝わってきました。



盛岡名物『わんこそば』を体験



演題発表をする
小林真里総看護師長代理と三浦千芳事務係長



女川町地域医療センターからの風景



奇跡の一本松
(陸前高田市)



のぞみの園の 年末は... 庄司庵の蕎麦で

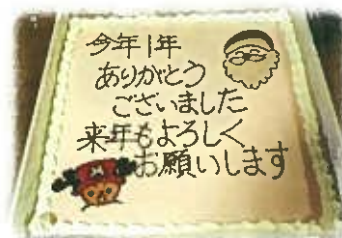
のぞみの園入所部門では、毎年の暮れの望(忘)年会で手打ちそばを召し上がっていただいております。

今年も「庄司庵(しょうじあん)」の暖簾をかけ、ご利用者様の目の前で、そば打ち歴6年の、庄司貴光 介護部長がそば打ちを披露しました。

そば打ちの合間には、ご利用者様とお話をするコーナーも設けられ、ご利用者様から「うちのお祖父さんもよくそば打ちするもんだっけ、あんたもうまいもんだ。」「あなたどこかで見たことある。庄司庵の人？部長さんでしょ？」など会話も弾みながら、楽しいそば打ち実演となりました。

打ったそばは、昼食時にご利用者様から召し上がっていただき、皆さん「おいしい。良かった」とできたてを堪能されておりました。

また、その他にご利用者様への感謝のメッセージの入った特大のケーキも提供され、大きさにびっくりしながらも、おいしいケーキを笑顔で召し上がっておられました。



60cm四方の特大ケーキ



平成26年度 庄内地区老人保健施設連絡協議会 合同職員スポーツ交流会

平成26年10月19日、鶴岡市藤島体育館で「庄内地区老人保健施設連絡協議会 合同職員スポーツ交流会」が開催されました。年に1回、庄内地区の老人保健施設が集まりスポーツを通して交流を図っております。今回は当施設が開催事務局となり9施設の参加があり、当施設からは16名の職員が参加しました。

当施設は、予選Aリーグ4試合を全勝で勝ち進みAリーグ1位、Bリーグ1位の老人保健施設施設明日葉さんと優勝をかけての対決となりました。決勝は、一進一退と両者譲らず1点を争う好ゲームとなりました。結果は、25対22と明日葉さんが接戦を制し、当施設は準優勝に終わりました。少ない練習の中、皆一丸となって試合ができたこと、また職員同士の交流を図ることもでき、有意義な時間を過ごすことができました。





めえり♪

2015年 新年会

平成27年1月5日



羽黒町の月山牧場内にある『叶宮(かのみや)神社』の神主さんからおいでいただいたのご祈禱。皆さん、健康でこの一年をお過ごしただけますように♪



今年の新年会の司会はさわやかなこの2人。入所部門の佐藤耀太くんと通所部門の渡部一姫さん。お疲れ様でした。



今年は、ご利用者のお体を考え、男性職員3人がお餅をつかせていただきました。会場との一体感素敵でした。



おめでたい日に恒例となりました職員有志による『大黒舞』の披露。毎年新しい顔(新人)が仲間入りしています。



ご利用者代表から今年の抱負・目標を伺いました。「元気に長生きしたい！！」と力強くお答えいただきました。ありがとうございました。



悪霊払い・疫病退治の意味合いがある獅子舞。手作りの獅子舞で、今年も噛ませていただきました。皆さん健康になりますね！！



管理栄養士と看護師がのどに詰まらせないようにお餅を食べやすい大きさに加工してくれました。裏方のひと手間に感謝いたします。

今年も新年を無事迎え、このような新年会を開催することができ嬉しく感じております。ご利用者様の笑顔に私達も幸せな気持ちになりました。これからも皆さんから喜んでいただけるような行事づくりに努めてまいります。

